



門真四中だより

「つながる」「わかる」「切り拓く」

令和4(2022)年11月11日

第46号

編集・発行：校長 上甲 尚

日本の漫画アニメが心の支え

今日はウクライナの15歳の少女に関する新聞記事を紹介しします。戦争にはいろんな側面がありますので、あえてコメントは書きませんが、一日も早く終息することを願います。皆さんがそれぞれ自分の感性で受けとめてください。そして、世界で今、何が起きているのか、少しでも知ってほしいなと思います。

ウクライナ「死の町」脱出の少女



ウクライナ南東部の港湾都市、マリウポリ。今年2月に始まったロシア軍の侵攻後、最も破壊が激しかった町の一つだ。産婦人科病院や市民が避難する劇場にまで爆撃や砲撃が加えられ、多数が犠牲となった。ロシア軍の包囲と攻撃は3カ月近くにおよび、市街地は廃虚と化した。

包囲下のマリウポリから脱出し、オデーサに避難してきた母娘と出会った。「これが私が逃げる時に持ち出したもののすべて。どれも大切な宝物」アリーナ・ゴンチャロワさん(15)が見せてくれたのは、日本の漫画翻訳本とアニメグッズだ。脱出時、小さな手提げバッグに詰め込んだ。

好きな漫画アニメは「呪術廻戦」「ギヴン」「東京リベンジャーズ」で、絵の繊細さが魅力という。「オハヨウゴザイマス」「イタダキマス」は、アニメで覚えた日本語だ。

幼い時に父が病死。母のスヴェトラーナさん(40)が愛情を注いで育て上げた。楽しかった日々は、ロシア軍の侵攻で暗転する。連日、市内に砲弾が降り注ぎ、防空サイレンが響き渡った。アパートにも炸裂し、建物が大きく揺れた。「天井は崩れ、ベランダは吹き飛びました。生きていたのが奇跡」。電気、水道、ガスが止まり、隣人たちと食料を分けあった。

「このまま檻のような町で死ぬしかないのなら、せめて路上で死のう」スヴェトラーナさんはそう決意し、娘と脱出を試みた。隣人の運転する車に乗し、焼け焦げた戦車や死体が転がる道路を一気に走り抜けた。アリーサさんが目にしたのは、柱に鎖でつながれた兵士の死体だった。

「美しかったマリウポリのほとんどが破壊され、”死の町”になりました」。スヴェトラーナさんはうなだれた。

かつてチェロを習っていたアリーサさん。オデーサに避難後、報道で見た写真が忘れられない。チェロの発表会で演奏したコンサートホールのステージに、鉄格子が作られていたのだ。ロシア軍と親ロシア派勢力が、アゾフスターリ製鉄所の攻防戦で捕虜にしたウクライナ兵を裁く「法廷」として設置したものという。国連の人権機関はこれに懸念を表明。だが、マリウポリのロシア

支配は進みつつある。

オデーサに逃れてからも、アリーサさんはふさぎ込む日が続いた。学校の担任教師や知人が亡くなったと聞いたからだ。祖父母はロシア軍支配下の町にまだ残ったままで、国外や国内各地に避難した同級生たちとは離れ離れになった。いまでもよく悪夢にうなされる。迫りくる砲撃から逃げようと、必死にもがくののだという。

アリーサさんは言った。「戦争は本当に恐ろしい。大切な人への感謝の気持ちを忘れないようにしたい。その人や私が、明日にはいなくなってしまうかもしれないから」

母スヴェトラーナさんは、オデーサでアニメショップを探し、娘を連れて行った。アニメと漫画が支えになり、悲しみで灰色だった心に、少しずつ彩りが戻った。

大好きな「ギヴン」のギタリストにあこがれ、アリーサさんはギターを習い始めた。「いつか親戚や知人を招いて、ささやかなコンサートを開きたい」。その時だけ、彼女は優しい笑顔を見せた。

(11月1日 毎日新聞)

知的障がいのある方と交流します

～「地域清掃」に参加してくれる人はいませんか?～



期末テストの最終日(11月25日)の放課後、知的障がいのある方が通所されている施設「仲間の家 たけのこ」(門真市岸和田)の方と交流行事を行います。四中校区を中心に一緒に歩きながら「地域清掃」(ゴミ拾い)をします。

つきましては、参加してくれる有志の生徒を募集しますので、都合のつく人はぜひ参加してください。

◆11月25日(金) 14:00～(1時間程度) 四中正門前集合

※期末テスト最終日です。

◆参加してくれる人は、11月18日(金)までに、担任の先生まで申し出てください。

保護者の皆さまへ ～お願い～

平素は本校の教育活動に対し、ご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、保護者の皆さまにお願いがあります。すでにお知らせさせていただきましたが、現在、数学科の新田美寿穂教諭(産前・産後休暇)、小森龍峰教諭(体調不良)がお休みをいただいております。教育委員会があらゆる手を尽くし、代替教員を探しておりますが、現時点ではまだ配置に至っておりません。したがって数学科の授業については、2人体制で行っていたところを1人体制で実施しております。授業の進度等には問題ありません。

つきましては、保護者の皆さまのお知り合いで、中学校・数学科の教員免許をお持ちの方がおられましたら、校長または教頭までご一報いただけないでしょうか。厚かましいお願いで恐縮ですが、どうかよろしく願いいたします。 ◎門真四中 TEL 072-883-1621